

事業コード	H20-建-新-04		区 分	国庫補助 県単独
事業名	広域河川改修事業		部局課室名	建設交通部 河川砂防課
事業種別	河川改修		班 名	河川・海岸・防災班 (tel) 018-860-2515
路線名等	斉内川		担当課長名	神居 勝康
箇所名	大仙市		担当者名	主幹(兼)班長 菅原 俊幸
総合計画との関連	政策コード	C	政 策 名	快適で安全な生活を支える環境づくり
	施策コード	03	施 策 名	災害に強い県土づくりと危機管理体制の充実
	指標コード	06	施策目標(指標)名	河川整備率

1. 事業の概要

事業期間	H21 ~ H30 (10年)		総事業費	33.0億円	国庫補助率	1/2	
事業規模	河川改修L=2,700m(築堤工L=2,700m、護岸A=19,400m ² 、鉄道架替1橋、国道橋1橋、取水工1基)						
事業の立案に至る背景	斉内川では、過去にS22.7、S30.6、S36.7、S40.7、S46.7、S47.7、S50.7、H9.9の洪水などの度重なる洪水が生じており、S30.6洪水は過去最大の洪水であった。このため、洪水に対する地域住民の要望が高い地域であり、平成18年3月の真木ダム建設の中止に伴い、治水対策に対する地域住民の関心度が高くなっており、早急な治水対策の推進が必要となっている。						
事業目的	氾濫区域内には大仙市(旧中仙町)の中心部が存在し、家屋集積や道の駅、中学校等の公共施設さらには、国道105号、鉄道等の重要施設が集積しているものの、治水安全度が1/5確率以下の区間もあり、災害の未然防止を図るため、河川改修を実施する必要がある。						
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)			全 体	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度以降
	事業費		3,300,000	100,000	200,000	300,000	2,700,000
	経費 内訳	工事費	2,670,000			155,000	2,515,000
		用補費	389,000		168,800	100,000	120,200
		その他	241,000	100,000	31,200	45,000	64,800
	財源 内訳	国庫補助	1,457,500	50,000	100,000	150,000	1,157,500
		県 債	1,311,800	45,000	90,000	135,000	1,041,800
その他		385,000				385,000	
一般財源	145,700	5,000	10,000	15,000	115,700		
事業内容		築堤2700m 鉄道橋1橋 国道橋1橋	測量設計1式 国道橋設計1橋 用地補償1式	用地測量1式 国道橋詳細1式 用地補償1式	鉄道橋設計1式 用地補償1式 築堤700m 護岸2,800m ²	築堤2000m 取水工1基 鉄道橋1橋 国道橋	
調査経緯	平成18年 河川整備計画策定業務						
上位計画での位置付け	「あきた21総合計画」第3期実施計画において、「災害に強い県土づくりと危機管理体制の充実」の施策として位置付けられている。						
関連プロジェクト等	なし						
事業を取り巻く情勢の変化	平成18年3月の真木ダム建設の中止に伴い、治水対策に対して地域住民の関心度高くなっている。平成19年9月豪雨で地域振興局管内でも被害が発生しており、災害発生を防止することが急務となっている。						
事業効率把握の手法	指標名	河川整備率					
	指標式	改修延長/要改修延長					
	指標の種類	成果指標	業績指標	低減指標の有無	有 無		
	目標値 a	44 %		データ等の出典	河川砂防課調べ		
	達成値 b	44 %					
達成率 b/a	100 %		把握の時期	平成20年 3月			

2. 所管課の1次評価

観 点	評 価 の 内 容 (特 記 事 項)	評 価 点
必 要 性	氾濫区域内には大仙市(旧中仙町)の中心部が存在し、家屋集積や中学校等の公共施設、さらには、国道105号、鉄道等の重要施設が集積しているものの、治水安全度が1/5確率以下の区間もあり、災害の未然防止を図る治水対策が必要である。	38点
緊 急 性	過去には、度重なる浸水被害が発生しており、洪水に対する地域住民の要望が高い地域である。また、平成17年2月の真木ダム建設中止に伴い、代替治水対策に対する地域住民の関心度が高くなっており、早急な治水対策の推進が必要となっている。	18点
有 効 性	現河道を取り込み、既設堤防を利用した改修計画であり、経済性に有利な計画である。また、現河道をそのまま保全するため河川環境を改変させることなく、道の駅「なかせん」に隣接する桜並木を保全することができ、有効性は非常に高い。	17点
効 率 性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の費用便益比は32.4であり効率性は高い。 ・残土の他工区流用、橋梁等の設計については新工法を含めて検討しコスト縮減に努める。 ・再生骨材等を使用し、コスト縮減に努める。 	10点
熟 度	真木ダム建設中止に伴う治水代替対策として、地域住民の関心度及び要望が非常に高い。大仙市からも治水対策として強く要望されている。	10点
判 定	ランク () すべての項目において評価点が高く、住民の生命・財産を保全する上で有利な事業箇所であり、実施すべきと考える。	93点
総 合 評 価	選定 改善して選定 保留 各観点の評価結果から、事業実施箇所としての優先度が高く、事業を実施すべきと考える。	

3. 総合政策課長の2次評価

総合評価	選定 改善して選定 保留
	今回整備区間周辺は、過去に度重なる洪水被害が発生している。氾濫区域内には、重要施設が集積しており、早期に浸水被害の危険性を解消する本事業の緊急性は高く、実施は妥当と判断される。ただし、鉄道橋の架け替え費用が事業費の1/2を占めるほど高額であることから、事業着手前にJRと費用負担の方針とコスト縮減手法について十分な調整を行うこと。

4. 財政課長意見

意見内容	選定 改善して選定 保留
	当河川の周辺地区では、平成9年9月の豪雨による浸水被害など、過去に度々被害が発生していることから、緊急性が高く、事業の実施は妥当と考えるが、JRの橋梁改築にあたっては、JRから応分の負担を求めるべきである。また、当該橋梁の改築、仮設橋の設置にあたっては、工法等についてJRと綿密な協議を行い、コスト縮減に努められたい。

5. 最終評価(新規箇所選定会議)

総合評価	選定 改善して選定 保留
	事業の実施は妥当である。ただし、事業着手前にJRと費用負担の方針とコスト縮減手法について十分な調整を行うこと。

6. 評価結果の当該事業への反映状況等(対応方針)

鉄道橋梁の実施にあたっては、密にJRと協議し、コスト縮減を図るように努め、洪水被害から地域住民を守るために早期完成をはかる。
--

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 新規箇所評価
適用基準名 河川改修事業

事業コード (H20-建-新-04)
箇所名 (大仙市)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	想定氾濫区域内の状況					
	浸水戸数	50戸以上 49~10戸 10戸未満	10 7 3	10		
	浸水面積	60ha以上 59~10ha 10ha未満	10 7 3	10		
	重要な公共施設	3施設以上 2~1施設 無し	5 3 0	5		
	過去の災害実績					
	最大浸水戸数	30戸以上 29~5戸 5戸未満	5 3 1	5		
	浸水面積	40ha以上 39~10ha 10ha未満	5 3 1	5		
	整備計画の策定					
	関係者、関係機関との調整	整備計画策定済み 協議中であるが特段問題ない 策定に着手していないが予定がある 予定無し	5 3 1 0	3		
	計			40	38	
	緊急性	災害発生危険度				
		改修目標流量に対する現況流下能力	40%未満 40~59% 60%以上	10 7 3	10	
		過去の被災頻度	3回以上 1~2回 0回	5 3 0	5	
		秋田県水防計画				
重要水防地域		評価基準区分A 評価基準区分B	5 3	3		
計				20	18	
有効性		上位計画への貢献度				
	あきた21総合計画	施策目標の中核事業であり貢献度が高い 施策目標に間接的に貢献する 施策目標とは別のその他関連事業である	5 3 0	5		
	河川整備の有効性					
	安全度	災害防止等効果が発現する 災害防止効果は現状と変わらない 安全に川と親しむ場として利用が見込まれる	7 0 5	7		
	親水性	親水性は現状と変わらない	0	5		
	地域開発状況	都市計画区域の存する地域 地域開発の計画がある 無し	3 1 0			
	計			20	17	
効率性	事業の投資効果					
	費用便益比 (B/C)	1.0以上 1.0未満	5 0	5		
	事業実施コストの縮減					
	該当項目数	3項目以上 2項目 1項目 無し	5 3 1 0	5		
計			10	10		
熟度	環境との調和への配慮状況					
	環境保全への配慮	十分に配慮されている 配慮が不十分で検討している 特に配慮はない	5 3 0	5		
	地元との合意形成の状況					
	地域住民の事業実施の意向	意向が強く要件の同意をクリアしている 意向が強く要件の同意を概ね得ている 意向が一部で強いがまだ要件の同意は得ていない	5 3 1	5		
計			10	10		
合計			100	93		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上~80点未満		
	優先度が低い	60点未満		